

8. 多可町寺社建築調査

岸 泰子

1. 概要

京都府立大学文学部歴史学科建築史研究室が主体となって、2022年度から兵庫県多可郡多可町の寺社建築調査を行っている。この調査では、まずは多可町内にある寺社の建物（建築）の所在・分布を把握し、さらにその建築的・地域的・時代的特性を明らかにすることを目的としている。

2. 内容

2022年度は、以下の日程で調査を実施した。

日程 2022年4月22日（金）、6月17日（金）、7月16日（土）、9月22日（木）
10月21日（金）、11月19日（土）、12月16日（金）

2023年2月9日（木）・10日（金）、3月17日（金）～19日（日）

参加者 岸、松岡茉陽琉・川西優帆（歴史学科4回生）

大串香織・鈴木綾音・鈴木優花・林田実佳（歴史学科3回生）、橋本唯（同2回生）

2022年内は、多可町（八千代区、中区、加美区）にある寺社の悉皆調査を実施し、おおよそ500棟の寺社建築を確認した。2023年からはこの悉皆調査をもとに、町内の寺社建築のなかでも建築的・地域的・時代的な観点からみて特徴があると考えられる物件を抽出し、それを対象として詳細な建造物調査（調査票作成、図面作成・実測、写真撮影、復元考察など）を行う予定である。



写真1 青玉神社（加美区）



写真2 五霊神社（加美区）

編集後記

フィールド集報は、刊行当初より Adobe 社の InDesign を利用して組版作業を手作りでおこなっている。InDesign の取り扱いは、歴史学科文化遺産学コースのうち、考古・建築・地理の実習メニューに含まれ、本書の一部については、そうした実習のなかで学生が組んだものとなっている。

今年度のフィールド調査においても、各地で多くの方からのご理解とご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。歴史や文化遺産にかかる調査は一人では決して成しえないということを、今後も常に意識するように努めたい。(う)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第9号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2023年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
